

News Release 2025年4月18日

「第2期 77R&Cエグゼクティブ・スクール」の開催について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、七十七リサーチ&コンサルティング株式会社（代表取締役社長 小林 淳、以下「七十七R&C」といいます。）と共同し、次世代経営者さまや若手経営者さまのリーダーシップ・経営に必要な幅広い知識の習得へ向けた支援の一環として、「第2期 77R&Cエグゼクティブ・スクール」を開講しますので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまの多様な経営課題へのご支援を通じて、地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【本スクールの概要】

名 称	第2期 77R&Cエグゼクティブ・スクール
開 催 地	仙台市
対 象 者	・次世代経営者 ・若手経営者 ・次世代経営幹部候補者（部長、課長クラス） ※経営者と同じ視点を持つ経営幹部育成のため、複数人での参加可能
プログラム	別紙のとおり
講 師	・エムストリームコンサルティング株式会社 代表取締役 植田 正樹 氏 ・株式会社にぎわい研究所 代表取締役 村上 知也 氏 ・中小企業診断士 國方 洋伸 氏
定 員 数	30名
期 間	2025年7月～2026年1月（全10回開催 ※合宿あり）
受 講 料	300,000円（税込） 資料代、合宿費、懇親会費等を含む
会 場	・江陽グランドホテル（1、10回） ・七十七銀行本店ビル（4、5、6、7、8、9回） ・中小企業大学校仙台校（2、3回）
申 込 方 法	1. パンフレット下部掲載の参加申込書に必要事項をご記入のうえFAX または郵送にて七十七R&Cまでご送付ください。 2. 同申込書に必要事項をご記入のうえ、最寄りの七十七銀行の本支店へ お申し込みください。
主 催	七十七R&C
共 催	当行
提 携	中小企業大学校仙台校

以 上



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

もっと、ずっと、地域と共に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～ もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

(別紙)

仲間とともに、輝かしい未来を創る

第2期

77R&C エグゼクティブ・スクール

< 入校のご案内 >



77R&C

77 BANK

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

中小企業大学校 仙台校

「77R&C エグゼクティブ・スクール」とは

七十七リサーチ & コンサルティングでは、中小企業大学校仙台校(※)と提携し、「77R&C エグゼクティブ・スクール」における以下の目的の達成により、**優れた経営感覚を持った経営者等を輩出し、地域企業・経済の成長を目指します。**

1. 次世代経営者としての自覚・意識高揚

理想の経営者としての考え方や行動を踏まえた**リーダーシップ・経営に必要な幅広い知識**を習得することで、次世代経営者としての自覚および意識の高揚を図るとともに、自社の発展、ひいては地域経済の発展に寄与できる人材の育成を目指します。

2. 経営者に必要な知識・ノウハウ等の習得

財務分析や人事労務管理等、経営者に必要な知識を高いレベルで習得するほか、自社が抱える経営課題の分析や将来のビジョン、経営戦略・計画を策定・発表することで、**経営戦略にかかるノウハウやプレゼンテーションスキル**を習得します。

3. 企業経営に対する心構えの醸成

企業経営者の経験談等の聴講により、企業経営者としての心構えの醸成を図ります。

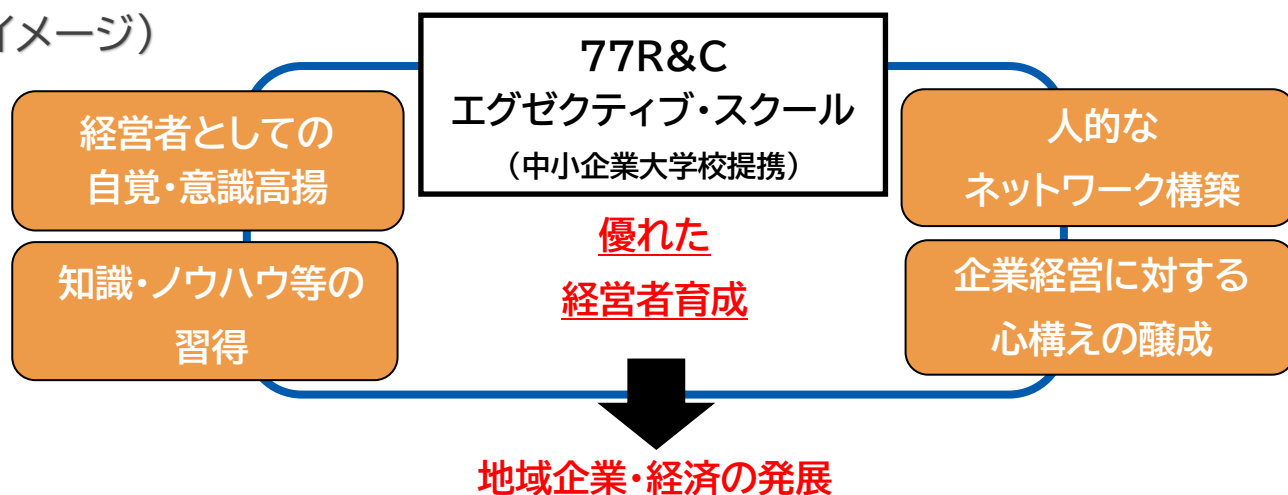
4. 業種・世代を超えたネットワークの構築

参加者同士による業種を超えた横のつながりを構築するほか、本塾OB等との世代を超えた縦のつながりを構築することで、経営者に必要となる人的ネットワークの拡大を図ります。

※中小企業大学校仙台校

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する人材育成機関です。全国 9 か所の中小企業大学校や地域本部、Web を通して経営者や経営幹部などの方々を対象に多彩な研修メニューを提供し、年間 2 万人、これまでに延べ約 75 万人の受講者実績があります。本スクールは中小企業大学校仙台校との提携(オーダーメイド研修)により開設し、**カリキュラムの共同企画**や**全国の大学校で人気の講師**を選定しています。

(イメージ)



カリキュラム

回	日時	タイトル		備考	
		10:00 ~ 13:00	14:00 ~ 17:00		
1	7月25日(金)	経営者に必要な役割とリーダーシップ	企業経営の全体像(経営戦略)と 経営意思決定力の向上	・開講式 ・懇親会	
2	8月27日(水) ~	経営戦略		・懇親会	
3	8月28日(木) 【合宿】				
4	9月16日(火)	財務管理 ①			
5	9月17日(水)	財務管理 ②	マーケティング戦略 ①		
6	10月17日(金)	マーケティング戦略 ②	AI・DX活用	第1期生との 合同研修	・第1期生との 交流会
7	11月26日(水)	人材マネジメント			
8	11月27日(木)	自社の将来ビジョン・実行計画作成演習 ①			
9	12月15日(月)	自社の将来ビジョン・実行計画作成演習 ②			
10	1月23日(金)	自社の将来ビジョン・実行計画作成演習 ③	成果発表会	・終了式 ・懇親会	

募集要項

参加対象者：次世代経営者、若手経営者、次世代経営幹部候補者

注. 経営者と同じ視点を持つ経営幹部育成のため、複数人での参加も受け付けます。

定員数：30名

受講料：300,000円(税込) 注. 資料代、合宿代、懇親会費等を含む。

お申込方法：参加申込書をコピーのうえ、FAX または郵送にて
七十七リサーチ&コンサルティングへご送付ください。

<提携・共催> 中小企業大学校仙台校(提携) (株)七十七銀行(共催)

【お問い合わせ先】七十七リサーチ&コンサルティング(株) 経営企画部 担当/渋谷
〒980-8777 仙台市青葉区中央三丁目3番20号
TEL (022)748-7877 FAX (022)721-7761

第1回

7月25日(金)

(10:00~13:00)

経営者に必要な役割とリーダーシップ

エムストリームコンサルティング株式会社

代表取締役 植田 正樹

(14:00~17:00)

企業経営の全体像(経営戦略)と
経営意思決定力の向上

同上

講義内容

- これからの時代の中小企業経営
- 経営者と経営幹部に求められる役割
- 自身の目指す経営者・リーダー像
- 企業経営の全体像
- 経営理念・ビジョンの重要性の確認
- 問題解決の考え方
- フレームワークを活用した意思決定力の向上手法

第2回

8月27日(水)

(10:00~17:00)

経営戦略

同上

講義内容

- 企業経営と経営戦略
- 経営戦略策定のプロセス
- 環境分析(外部環境、内部環境)

第3回

8月28日(木)

(10:00~17:00)

経営戦略

同上

講義内容

- 成長戦略の検討
- 戦略課題、戦略オプションの設定
- 実行計画の作成、管理

第4回

9月16日(火)

(10:00~17:00)

財務管理 ①

同上

講義内容

- 財務分析と管理会計
- 財務諸表の構造
- キャッシュフローの重要性

第5回

9月17日(水)

(10:00~13:00)

財務管理 ②

同上

(14:00~17:00)

マーケティング戦略 ①

同上

講義内容

- 財務分析(ケーススタディ)
- 財務視点による現状の把握、課題抽出、改善方法
- マーケティングの基礎知識
(4P、4C、STP、成長ベクトル等)
- 営業戦略・計画の立案手法①

第6回

10月17日(金)

(10:00~13:00)

マーケティング戦略 ②

エムストリームコンサルティング株式会社

代表取締役 植田 正樹

(14:00~16:00)

AI・DX活用

株式会社にぎわい研究所

代表取締役 村上 知也

(16:00~17:00)

第1期生との合同研修

エムストリームコンサルティング株式会社

代表取締役 植田 正樹

講義内容

- 営業戦略・計画の立案手法②
- 顧客の深耕と新規顧客開拓
- 営業活動管理

- 生産性向上のための AI・DX 活用
- 自社での活用方法

- エグゼクティブ・スクールの振り返りと活用法
- 自社で計画を実行するための組織づくり

第7回

11月26日(水)

(10:00~17:00)

人材マネジメント

エムストリームコンサルティング株式会社

代表取締役 植田 正樹

講義内容

- 経営戦略と人事制度
- 経営戦略実行のための組織体制の整備
- 人を動かす評価と能力体系
- 人材の確保、育成、定着の仕組みづくり

第8回

11月27日(木)

(10:00~17:00)

自社の将来ビジョン

・実行計画作成演習 ①

エムストリームコンサルティング株式会社

代表取締役 植田 正樹

中小企業診断士 國方 洋伸

講義内容

- 発表テーマの決定
- 課題解決策・目標設定・実行計画の作成
- マネジメントサイクルと実践のポイント

第9回

12月15日(月)

(10:00~17:00)

自社の将来ビジョン

・実行計画作成演習②

同上

講義内容

- 現状分析と課題抽出
- 自社課題の整理と絞り込み
- 発表テーマの検討

第10回

1月23日(金)

(10:00~13:00)

自社の将来ビジョン

・実行計画作成演習③

同上

(14:00~17:00)

成果発表会

同上

講義内容

- 発表資料のブラッシュアップ
- プレゼンテーションのポイント
- 発表準備

- 成果発表と今後の取り組みについて
- 講師講評
- まとめ

講師の紹介

第1回 7/25(金)

)

第10回 1/23(金)

講師：植田 正樹(うえだ まさき)

エムストリームコンサルティング株式会社
代表取締役



立教大学経済学部卒業後、三井信託銀行(現・三井住友信託銀行)を経て、みずほ総合研究所株式会社入社。上席主任コンサルタントとして数多くの中小・中堅企業の業績向上に関わる。2008年エムストリームコンサルティング株式会社設立。「戦略・組織・人材」の連動性を重視した「真のいい会社づくり=会社と社員の成長」をテーマに、全国各地の中小・中堅企業のパートナー的な立場で、経営戦略・マーケティング・営業戦略策定から組織・人事制度改革、人材教育研修等に至るまで、きめ細かい経営コンサルティング活動を展開している。2002年より中小企業大学校講師を勤める他、各所で多数の講義・講演活動を行っている。著書は、「業績向上に直結する 成長企業の戦略・組織・人材」(あさ出版)他。

第6回 10/17(金)

講師：村上 知也(むらかみ ともや)

株式会社にぎわい研究所
代表取締役



IT企業に13年間勤務し、ITコンサルタントとして活躍。企業のIT化支援や、ホームページ、SNS活用といったWebマーケティング分野を得意としている。特に、小規模事業者向けに「なるべくお金をかけずに行う」集客や、「非対面型ビジネスモデルへの転換」に伴うIT活用の支援に取り組んでいる。中小企業診断士。

第8回 11/27(木)

第9回 12/15(月)

第10回 1/23(金)

講師：國方 洋伸(くにかた ひろのぶ)

中小企業診断士



人事コンサルティング会社、広告代理店、財務コンサルティング会社を経て、中小企業診断士の資格取得を機に独立。2008年より16年にわたって、中小企業大学校東京校の経営後継者研修に人材支援アドバイザーとして企画・運営に加わり、述べ320名の後継者に寄り添い成長支援を行っている。

会場

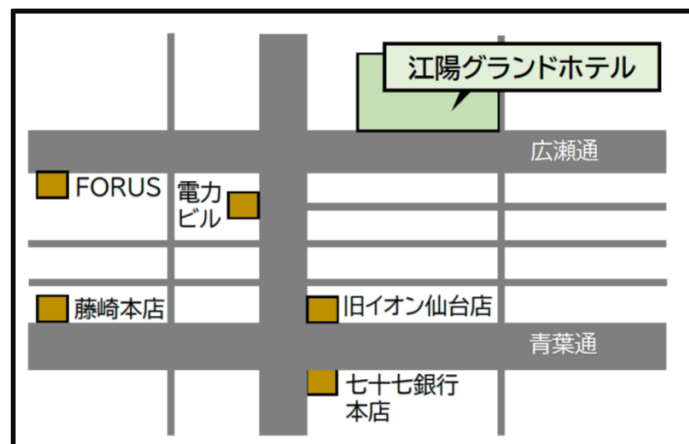
江陽グランドホテル

〒980-0014

仙台市青葉区本町2丁目3番1号

第1回：7月25日(金)

第10回：1月23日(金)



七十七銀行本店ビル

〒980-8777

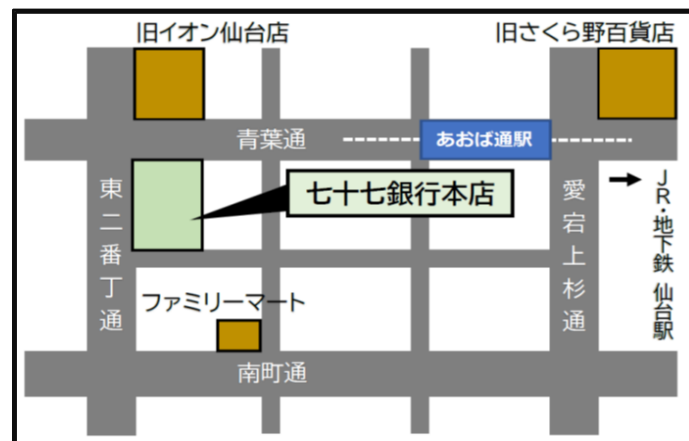
仙台市青葉区中央3丁目3番20号

第4・5回：9月16日(火)・17日(水)

第6回：10月17日(金)

第7・8回：11月26日(水)・27日(木)

第9回：12月15日(月)



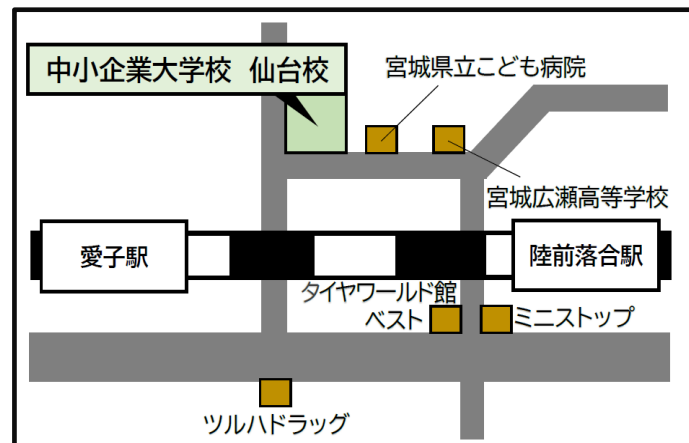
中小企業大学校 仙台校

〒989-3126

仙台市青葉区落合4丁目2番5号

※ 合宿時の宿泊施設も同住所となります。

第2・3回：8月27日(水)～28日(木)



(注) 会場については、急遽変更となる場合がございます。
変更の際は、参加者へ都度ご連絡させていただきます。

【第1期 77R&C エグゼクティブ・スクール受講生へのインタビュー】

経営者として、母として — 学びと出会いを経営に活かす日々

取材対象者

扇屋商事株式会社 | 代表取締役社長 相田 弘美 さん



昨年12月、相田さんは扇屋商事株式会社の社長に就任しました。就任から2カ月が経過し、経営者としての学びを深めながら、会社の未来を見据えた取り組みを進めています。経営スクールでの学び、経営者同士の交流、そして家庭との両立——多忙な日々を送る相田さんに、エグゼクティブ・スクールでの学びについてお話を伺いました。

1. 「経営」を学ぶことで見えてきたこと

「社長就任は、長く前から決まっていたわけではなく、“突然”といった感じでした」と相田さんは振り返ります。

突然の社長就任、そのような状況の中、経営を体系的に学ぶ必要性を強く感じ、エグゼクティブ・スクールへの参加を決意しました。ビジョンの策定や経営戦略の立案、リーダーシップや意思決定の重要性を学びながら、会社の中長期計画の構築に取り組みました。

「学んだことを社内に持ち帰り、経営企画部とともに計画の策定を進めました。経営者としての視点を強化できたことで、少しずつ会社の方向性を明確にすることができています」と、学びが経営に直結していることを実感しています。

2. 経営者同士の交流がもたらした新たな機会

スクールで得たのは、知識やスキルだけではありません。「同年代の2代目、3代目経営者と交流する機会があり、非常に刺激を受けました。新規事業のアドバイスをもらったり、ビジネスマッチングの可能性について話し合ったりと、実践的な学びにつながっています。同じ立場だからこそ理解できる悩みもあり、励まされることが多かったです」

特に印象的だったのは、スクールでの出会いが自社の研修にまでつながったことです。「スクールで知り合った方に、当社の研修の講師をお願いしました。学びの場で得たご縁が、実際の経営に活かせることを実感しましたね。こうしたネットワークの広がりも、スクールに参加する大きなメリットの一つです」

3. 家庭と仕事、どちらも大切に

経営者として忙しい日々を送りながらも、家庭での役割も決しておろそかにしません。

「3人の子どものおり、一番下はまだ4歳。毎朝お弁当を作って送り出しています。経営と子育ての両立は簡単ではありませんが、どちらも大切な役割だと思っています」

女性経営者として、会社と家庭の両方に責任を持つことは決して楽なことではありません。しかし、そこにやりがいを見出しているそうです。

「どちらかを犠牲にするのではなく、両方に向き合うことが、自分らしい生き方だと考えています」

4. インタビューを終えて

経営者としての学びを深めながら、出会いを大切に、実践へとつなげる相田さん。日々の挑戦の中で成長し続ける姿が印象的でした。経営と家庭の両立という難しい課題に向き合いながらも、前向きに取り組む姿勢は、多くの人にとって励みとなるはずです。

経営者としての視点を広げる

—— 学びと変化

取材対象者

岡田陸運株式会社

取締役総務部長 割谷 達裕 さん



企業における総務部は、組織の基盤を支え、社内外の調整役を担う重要な部門です。総務部長として多岐にわたる業務をこなしながら、エグゼクティブ・スクールを受講し、新たな学びを得た岡田陸運株式会社の取締役総務部長・割谷さんにお話を伺いました。

1. 総務部長としての役割と課題

「現在、総務部長として総務全般の業務を担当しています。同族系の会社なので、部長や社長の代わりに業務を行うこともあります」と語る割谷さん。

限られた人材の中で、組織全体を円滑に運営するために、さまざまな業務を担う必要があったと言います。

2. エグゼクティブ・スクール参加を決めた 77R&Cのコンサルティング支援

そうした状況の中で、当社のコンサルティングを受けることを決めたのは2年半前のことでした。

「77R&Cさんのコンサルティングを受けて当社の課題がすごく明確になりました。その一方で、私の頭の中はぐちゃぐちゃ(笑)。やらなければいけないこと、時間軸とをどう順序立てて、どんなやり方で実行していくべきか、整理できる機会がほしいなと考えていました。そんなときにエグゼクティブ・スクールの案内をいただき、参加してみようと思いました」

日々の業務に追われる中で、経営に関する知識や戦略を体系的に学ぶ機会は意外と少ないもの。経営者として必要な視点を整理するために、スクールを受講することを決断したと言います。

3. スクールで得た学びと会社での変化

実際にスクールを受講して、最も印象に残ったことは何だったのでしょうか。

「経営戦略を立てる部分が一番勉強になりました。現状とゴールを見据え、戦略をどう立てていくかを学びました」

日々の業務を回すことに意識が向きがちですが、会社の将来を見据えた戦略の立案が重要であることを再認識したと語ります。

また、この学びを会社でどのように活かすことができたのでしょうか。

「会社を見る目線が変わり、部下と話し合うときの角度も変わりました。異なる角度から意見を聞けるようになったのは大きな変化です。スクールの中で先生から、『経営者のビジョンは経営者の頭の中にあるだけじゃないですか？部下は何人理解していますか？』と聞かれました。そのとき、『経営者の目線を部下に伝える努力をしなければ』と強く感じました。つまり自分と同じ気持ちの仲間を増やさなくてはいけないですよ」

以前は自分の視点で業務を進めることが多かったものの、経営戦略の考え方を学んだことで、部下の意見を多角的に捉えることができるようになったと言います。

4. 経営者としての孤独と支え

「経営者は孤独だと感じる人が多いと言いますが、本当にその通りです。でも同じ悩みを持つ人がいると知ることによって心の支えになります。同じ期間、同じことを学んだというのはすごく大きい。よくある経営者の集まりでは本音で経営の悩みを話すことはあまりなく、形式的になりがちです。ここではスクールを通じて『経営課題』について互いに相談し合えるようになりました」

スクールを通じて、同じ立場で経営に携わる人たちと交流し、悩みを共有できる場が得られたことは、大きな収穫だったようです。

5. インタビューを終えて

インタビューの中で「経営者なので、会社の中での出来事を部下のせいにはできない。全部自分に返ってきますから」と話していたことが印象的でした。

会社での出来事を“自分事”と捉え、学び続ける割谷さん。学びを通じて視野を拡げ、組織の変化を促すこと。その積み重ねが、会社の成長につながるのではないのでしょうか。

全国の中小企業大学校のご紹介

中小企業大学校では、関西校及び九州校を除く7校で寮を併設し、学びに集中できる環境をご提供しているほか、交通の便が良い場所で研修を行う「都市部キャンパス」「サテライト・ゼミ」もご用意しています。

移動が不要で手軽にオンラインでご受講いただけるWEBee Campusに加え、こうした宿泊型の研修、都市部キャンパス、サテライト・ゼミも、あわせてぜひご活用ください。

「人が育つ」と評判の中小企業大学校を、
ぜひ御社の人材育成にお役立てください。

●中小企業大学校 【お申込・資料請求は】 <https://www.smrj.go.jp/institute>

web校 TEL:03-5470-1823

WEBee
Campus

〒105-8453
東京都港区虎ノ門3-5-1虎ノ門37森ビル
<https://webeecampus.smrj.go.jp/>

東京校 TEL:042-565-1207



〒207-8515
東京都東大和市桜が丘2-137-5
<https://www.smrj.go.jp/institute/tokyo>

旭川校 TEL:0166-65-1200



〒078-8555
北海道旭川市緑が丘東3条2-2-1
<https://www.smrj.go.jp/institute/asahikawa>

仙台校 TEL:022-392-8811



〒989-3126
宮城県仙台市青葉区落合4-2-5
<https://www.smrj.go.jp/institute/sendai>

三条校 TEL:0256-38-0770



〒955-0025
新潟県三条市上野原570
<https://www.smrj.go.jp/institute/sanjo>

瀬戸校 TEL:0561-48-3401



〒489-0001
愛知県瀬戸市川平町79
<https://www.smrj.go.jp/institute/seto>

関西校 TEL:06-6530-0029



〒541-0052
大阪府大阪市中央区安土町2-3-13 大阪国際ビルディング7階
<https://www.smrj.go.jp/institute/kansai>

広島校 TEL:082-278-4955



〒733-0834
広島県広島市西区草津新町1-21-5
<https://www.smrj.go.jp/institute/hiroshima>

九州校 TEL:092-263-1554



〒812-0024
福岡県福岡市博多区綱場町2-1 博多FDビジネスセンター3階
<https://www.smrj.go.jp/institute/kyushu>

人吉校 TEL:0966-23-6800



〒868-0021
熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1
<https://www.smrj.go.jp/institute/hitoyoshi>

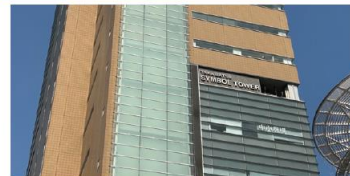
中小企業大学校都市部キャンパス

■ 金沢キャンパス (中小機構 北陸本部)



TEL:076-223-5573
〒920-0031 石川県金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル9階
<https://www.smrj.go.jp/institute/kanazawa>

■ 四国キャンパス (中小機構 四国本部)



TEL:087-897-3101
〒760-0019 香川県高松市サンポート2-1 高松シンボルタワー タワー棟7階
<https://www.smrj.go.jp/institute/shikoku>

■ 札幌キャンパス (中小機構 北海道本部)	TEL:011-210-7475	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1-1-7 ORE札幌ビル6階
■ 仙台まちなかキャンパス (中小機構 東北本部)	TEL:022-399-9016	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル6階
■ 虎ノ門キャンパス (中小機構 関東本部)	TEL:03-6459-0752	〒105-8453 東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
■ 名古屋駅前キャンパス (中小機構 中部本部)	TEL:052-205-6853	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-2-13 名古屋センタービル4階
■ 八丁堀キャンパス (中小機構 中国本部)	TEL:082-502-0735	〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀5-7 広島Kビル3階

FAX : (022)721-7761

年 月 日

第2期 77R&C エグゼクティブ・スクール
参加申込書

ふりがな		業 種	製造業・卸売業・小売業
会社名	(取引営業店: 支店)		建設業・サービス業 その他()
住所・電話番号	〒	TEL ()	-

【参加者】 ※ 複数人の申込みができます。

ふりがな		生年月日	年 月 日
氏名			(満 才)
社長との ご関係		在社年数	
所属		役職	
Email※必須			
ふりがな		生年月日	年 月 日
氏名			(満 才)
社長との ご関係		在社年数	
所属		役職	
Email※必須			

<各種ご案内時の連絡先となるため、必ず **Email** をご記載ください>

参加者の会社名・お名前・所属については、名簿にて参加者全員に共有させていただきます。
(生年月日や社長とのご関係、Emailについては名簿へ記載いたしません)

(お問い合わせ先)

七十七リサーチ&コンサルティング(株)

TEL (022)748-7877 経営企画部 (担当/ 渋谷)